出そろった各社のトランジスター受信機

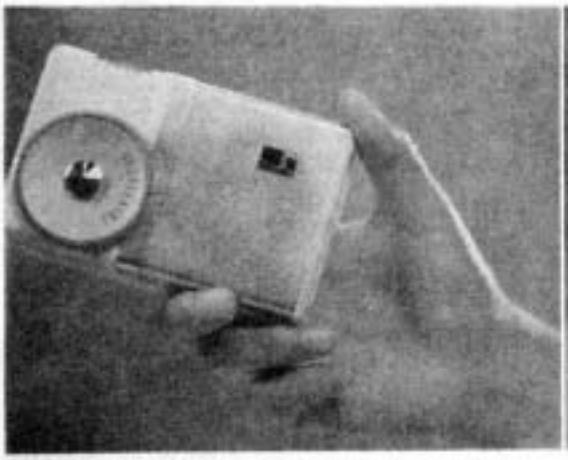
―トランジスター・ラジオ時代近し―

このところ著名なポータブル・ラジオのメーカーが相ついで倒産した。MT管からトランジスターへの転換期の一断面である。

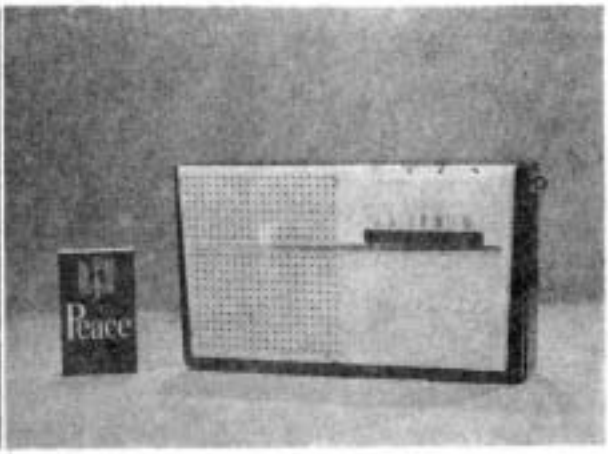
わが国のトランジスターは月産五〇万個、アメリカ約二〇〇万個についで世界第二位である。アメリカはこのうち四〇%をラジオに使うにすぎないが、わが国では七〇%までがラジオ受信機用である。

しかも各メーカーとも大きな増産計画を進めているので、来年度はまさにトランジスター・ラジオ時代を現出するのではなかろうか。

これらのトランジスター・ラジオは既在では多重に示すように、全部がポータブルであるが、ホーム・ラジオも漸次トランジスター化するものと見られている。

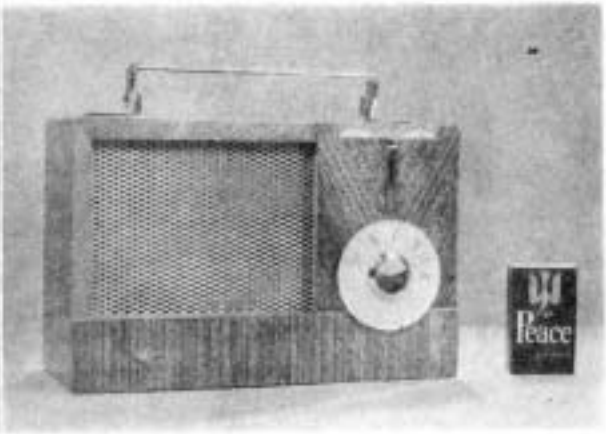


東通工TR―63型6石トランジスター・ラジオ



ナショナルUB―160型7石トランジスター・ラジオ

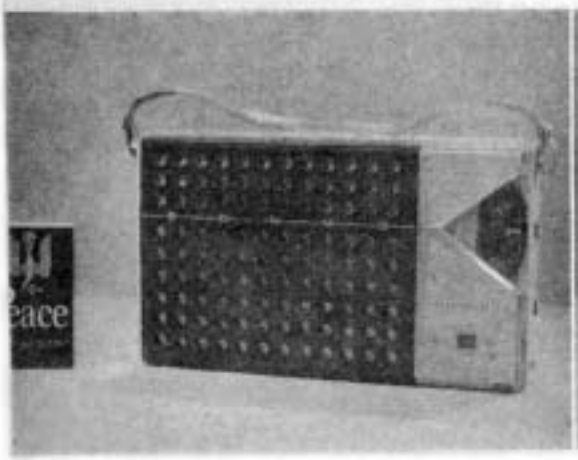
東芝6TR―127型6石トランジスター・ラジオ



日本電気NT―7型7石トランジスター・ラジオ

シャープTR―115型6石トランジスター・ラジオ

ゼネラル6G―430型6石トランジスター・ラジオ



サンヨー6C―1型6石トランジスター・ラジオ

スタンダードSRF―31型6石トランジスター・ラジオ